

道徳通信



小方学園

道徳通信

令和6年10月

担当 道徳教育推進リーダー 西

先月は、道徳参観日及び懇談会に多数ご参加いただきありがとうございました。子どもたちは、みんなで考え議論する中で、道徳的な課題を自分自身の問題としてとらえ、自分なりの考えをもち、自分の生活を見つめ直そうとすることができたのではないのでしょうか。また、懇談会では、道徳に関するさまざまなご意見をいただきありがとうございました。

このようにして、子どもたちの豊かな心を育むためには、道徳科の授業はもちろん、学校生活全般や各家庭での生活を通して道徳性を養っていくことが大切です。各家庭におかれましては、今回の道徳参観日を子どもたちと話すよい機会ととらえていただければ幸いです。これからもよりよい生き方についてともに考えながら、子どもたちの成長を大切に見取り、認め、励ましていけたらと思います。

【道徳参観日の様子】

小1年「かぼちゃのつる」 	小2年「りえさんのよいところ」 	小3年「いつもありがとう」 
小4年「絵はがきと切手」 	小5年「すれちがい」 	小6年「自由行動」 
中1年「バスと赤ちゃん」 	中2年「名乗り出なかった友」 	中3年「電車の中で」 
中わかば 自立活動 	 <p>どの学級も話し合いを進める中で考えを深めていました</p>	